

バイ・るもい運動「お買い物は地元で」

かいぎしよ News

迎春

CONTENTS

- 年頭所感
- 役員年賀

2023

新年号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。令和5年元旦

留萌商工会議所 会頭 大石 昌明

頭感
年所新しい街のデザインと
地域資源活用による
経済界の発展へ向けて留萌商工会議所
会 頭
大 石 昌 明

新年あけましておめでとうございます。
新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年中は、留萌商工会議所の事業活動に、多大なるご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本は低成長期に加え、新型コロナウイルス感染症によって時代が大きく揺れる事態となり、地域の経済活動も儘ならず厳しい経営を強いられ、ご苦労された事業所が多かったと推察いたします。留萌商工会議所といたしましては、その打開策として、留萌市の支援をいただき「プレミアム商品券事業」や「るもい元氣スタンプラリー」、「全市連合年末年始大売り出し」などを実施し、消費意欲の活性化と事業者支援に全力で傾注し、経済消費の増大を果たすことができました。

関係団体や市民の皆様には、各種経済活動の盛り上げの取り組み

に賛同し、ご協力いただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。

昨今の世界情勢や感染症問題、さまざまな災害などの報道を受け、今年は世界規模の大きな時代の変革期が訪れていると感じています。

これまでの歴史の中で培われてきた経験と反省を活かし、新たな産業構造の検討と実施を行うことが急務であり、これからの50年先の世代へ産業の創造と新しい街の形をより想像し、希望を感じさせる経済施策を打ち出していくことが何よりも大切な事だと痛感しております。

この地域にはここに住む人がまだ気づいていないたくさんの資源があります。人の思いも資源、山や海、川、そしてまだまだポテンシャルを発揮することができていない重要港湾である留萌港も資源であり、その点在する資源を面でとらえ、効果的な経済界の発展に繋げていきたいと考えております。

頭感
年所心豊かに、
平和な暮らしを留萌市長
中 西 俊 司

新年明けましておめでとうございます。

令和五年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

会員の皆様には、日頃から経済振興施策をはじめとした市政に對しまして多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

国内の経済情勢につきまして

す。国が施策として行うカーボンニュートラル、「ゼロカーボン北海道」計画は留萌市にとって地政学的にも適しており、地域資源を生かす絶好の好機と捉え、洋上風力やブルーカーボンなどの再生エネルギーの可能性を商工会議所としても重点的に検討するセクションを作り、国や道、留萌市に積極的に要望提案を行うこと、また、事業者支援としては、事業承継問題や販路拡大など小規模事業者が直面する経営課題に対し伴走型で

全力で支援することを柱として商工会議所活動を行うことをお約束いたします。

終わりに、厳しい経営環境の中、雇用維持とビジネス変革に挑戦されている全ての事業者の皆様にあたたためて敬意を表し、本年も皆様の事業の発展とご健康を祈念申し上げますと共に留萌商工会議所に対して、特段のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

は、長引くコロナ禍にありながらも、行動制限を伴わないウィズコロナ政策により、対面によるサービスの提供など社会経済活動の正常化から景気の回復基調は継続されるものと推測されておりますが、期待されるペントアップ需要の個人消費については、物価高騰や円安の影響により、徐々に減速するものとされております。

厳しい状況の中、会員の皆様におかれましては、変容した市民の生活態様やウィズコロナに対応した事業活動を継続するためのご苦勞もあると思いますが、留萌商工会議所に結集の元、当市とともに経済活性化の取組みにご尽力いただきたいと改めましてお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、年初から北海道へのまん延防止等重点措置期間が続く、懸念されていたロシアによるウクライナ侵攻が現実となり世界に大きな衝撃を与えるとともに、原油や物価高騰の要因となり、当市においても経済活動や市民生活に大きな影響がありました。

このため、燃油高騰の影響が大きな事業者に対する支援や市民生活と消費喚起による事業者の支援を目的として、確実な効果が見込まれるプレミアム商品券を発行し、経済活性化と市民生活を応援する事業として実施いたしました。

四月には、道の駅るもいの施設として屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」がオープンし、市民の皆様も含め、市外からも多くの方にご利用いただいていることから、留萌市を訪れる動機づけになっているものと思っております。

本年は、第六次留萌市総合計画のテーマである「みんなでつくる まち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌」のもと、コロナ禍に対応する施策はもちろんのこと、

頭感
年所

日本再生・変革に挑む

志を高く、

新しい時代を切り拓く

日本商工会議所
会 頭 小 林 健

明けましておめでとうございます。
2023年の新春を迎え、謹
んでお慶び申し上げます。

はじめに

私は、昨年11月の会頭就任時に「日本再生・変革に挑む」とした所信を表明し、「変革の連鎖」によって日本再生を成し遂げるために全身全霊を傾けることを会員の皆さまに誓いました。また、その後、全国各ブロックの商工会議所の皆さまや都内の中小企業経営者と対話する機会を得て、「現場

で「五つの実行」として掲げております各事業を推進するため、市政に邁進する所存でありますので、会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、明るく希望に満ちあふれた年になりますよう心からお祈り申し上げます。

主義」と「双方向主義」を継承・徹底させていかなければならないとの思いを新たにしました。われわれ商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまの声を適切に政策提言や事業活動に生かしつつ、地域経済、日本経済の発展のために力を尽くしてまいります。

当事者意識を持ち自己変革を

さて、わが国は、過去20年以上にわたり物価、賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続く、先進諸国に比して相対的に競争力は低下しています。さらに、昨年、

コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いています。

本年は、こうした大きな環境変化に対応しつつ、人口減少や少子高齢化、社会保障費の拡大、財政赤字、人手不足、エネルギー問題、さらには加速するデジタル化やグローバル化への対応などの構造的課題にわが国が正面から取り組み、成長軌道に戻していくための重要な年になると認識しています。足元では、複合的な要因による物価上昇・円安の影響で中小企業は厳しい状況に置かれています。が、われわれ、企業が成長の原動力であるという当事者意識を持ち、現実を直視し、果敢に自己変革に挑まなければ、この時代を生き抜くことはできません。今こそ、渋沢栄一翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、企業経営者が積極的に行動を起こしていかなければなりません。

私は、経営者の責務は、経済価値、社会価値、環境価値の三つを同時に追求すること、即ち社会に責任を持ち、貢献することだと考えています。中小企業は、変化に対する柔軟な対応力を有しており、

経営者と現場の距離も近く、経営者の理念を共有しやすい土壌があります。中小企業こそが自己変革と地域貢献・社会貢献の主役であり、日商の会頭として、私が先頭

に立つて自己変革に挑戦する中小企業のイノベーション創出と付加価値向上を通じた成長を支援、大企業と中小企業が共存共栄できる社会を目指していきたいと考えております。

企業の挑戦を支える環境整備を

一方、政府の重要な役割は、企業の挑戦を支えるための環境整備にあります。特に「民間投資の強力な推進」「持続的に賃上げできる環境整備」「サプライチェーンの強靱化と経済安全保障」「多様な人材が活躍できる国づくり」の四つの対応を政府には求めたいと思います。資源を持たないわが国が持続的に成長するためには、競争力のある「科学技術創造立国」としての地位の確立を目指し、成長のエンジンとなる新たな産業分野へ投資を強力に促進していくことが不可欠です。そのために、政府は、新しい資本主義の重点投資4分野における官民の適切な役割分担、リスクシェアリングを図り、企業の成長期待を高めるとともに、十分な規模の政府支出、税制、民間投資を促す大胆な規制改革に取り組んでいただきたいと思っています。

エネルギーに関しては、安定供給の確保とともに、2050年カーボンニュートラル実現に向け、GXの活用や原子力を含むエネルギー政策を政府が前面に立つて推進することが求められます。さら

に、中小企業が賃上げできる環境整備に向けて、取引価格の適正化、デジタル化の推進等、生産性向上への支援強化が必要です。生産拠点の国内回帰を含め、多様化する供給網の整備も急務であり、企業の予見性を高め、自由な経済活動を阻害しない経済安全保障に取り組むべきであると考えます。

志を高く、

新時代を切り拓く商工会議所に

商工会議所としては、地域の第一線で活躍する会員企業の皆さまと共に、こうした課題や変化をタイムリーに察知し、商工会議所自らも変化に対応できる強い足腰を鍛え、「中小企業のイノベーション創出・成長支援」「大企業と中小企業の共存共栄の実現」「人と企業が輝く地域の創造」の3本柱の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

昨年、日本商工会議所は100周年を迎えました。次の100年に向けて、本年が、「日本再生・変革に挑む」ための力強い一歩を踏み出す年となるよう、スピード感をもって実行していく組織、志を高く、新しい時代を切り拓いていく組織を目指してまいります。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

謹賀新年

新春を迎え皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願い致します。

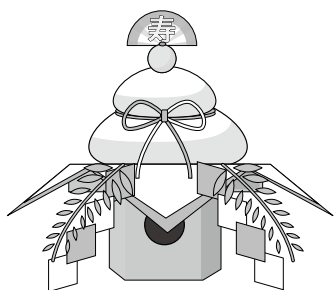
令和五年 元旦

留萌商工会議所

名誉顧問 塚本 壽三郎	名誉顧問 對馬 健一	名誉顧問 原田 丈三	名誉顧問 古野 洋介
副会頭 串橋 伸幸 株イバヤシ社長	副会頭 堀松 秀樹 三協建設株社長	副会頭 宮井 清隆 留萌信用金庫理事長	会頭 大石 昌明 株錦堂社長
常議員 澤井 篤司 澤井商事株社長	常議員 辻本 哲也 株中央スーパ―取締役会長	常議員 畑中 修平 株ハタナ力昭和社長	専務理事 川村 真二
常議員 菊池 美佐子 株留萌福祉サービス取締役部長	常議員 西野 秀保 株東光自動車整備工場社長	常議員 高橋 秀一 株高橋建設社長	常議員 堀口 哲志 株堀口組社長
監事 中野 了 株中野保険事務所取締役	監事 小路 泰孝 医療法人社団萌仁会事務部長	常議員 藤野 徹弥 株ハラダ工業株社長	常議員 仲田 隆彦 株フタバ製麺社長
議員 田中 欽也 株田中青果社長	議員 森本 隆志 株モリモト家具店代表	議員 貝森 将之 株貝森工業株社長	議員 井上 貞幸 株留萌エゲタ港運株社長
			議員 谷口 善彦 株北海道電力ネットワーク 株留萌ネットワークセンター所長
			議員 松永 健太郎 株北海道銀行留萌支店長
			監事 藤田 広 株北洋銀行留萌支店長
			常議員 鈴木 康伸 株白鷗印刷株社長
			常議員 佐藤 太紀 株山高建設工業株社長
			常議員 原田 欣典 株興北建設株社長



議 員 東 原 義 幸 (有)北海道新聞東原販売所社長	議 員 宮 下 泰 裕 (株)光和自動車整備工場社長	議 員 居 原 田 隆 夫 (株)和秀社長	議 員 西 川 直 昭 (株)タムラ建設工業社長	議 員 澤 田 知 明 (株)矢野写真館社長	議 員 古 野 晃 洋 フルノ電気工業(株)社長	議 員 松 本 建 治 (株)ホーザイ社長
議 員 石 塚 辰 介 (株)産業廃棄物処理センター社長	議 員 伊 藤 幸 博 (株)丸喜社長	議 員 出 澤 太 幹 出澤水産(株)社長	議 員 長 内 敬 憲 (株)千成家社長	議 員 松 村 泰 年 (有)ルモンド社長	議 員 沖 田 謙 司 (株)北交産業社長	議 員 笠 井 裕 司 (株)笠井商店社長
議 員 武 田 佳 彦 (有)ほけんプラザるもい社長	議 員 森 義 和 (有)日東商事取締役	議 員 小 川 岳 洋 (株)ネオリサイクル社長	議 員 梅 田 繁 樹 留萌港開発(株)社長	議 員 桜 元 克 則 (株)佐藤電気商会社長	議 員 田 仲 淳 一 (株)ハチ口常務取締役	議 員 住 吉 勉 真田運輸(株)社長
明 け ま し て お め で と う ご ざ い ま す 本 年 も 宜 し く お 願 い 申 し 上 げ ま す 令 和 五 年 元 旦 事 務 局 職 員 一 同		青 年 部 会 長 旭 電 装 機 加 藤 健 太	議 員 三 協 石 油 (株)常務取締役 對 馬 浩 平	議 員 田 中 卓 (株)ファミリーケアサポート社長	議 員 関 野 紘 史 (株)食産社長	議 員 山 田 篤 土地家屋調査士山田篤事務所所長
議 員 加 藤 貴 章 (株)加藤水産社長	議 員 堀 松 誠 白鳥建設工業(株)社長	議 員 三 輪 英 則 医療法人社団心優会理事長	議 員 谷 泰 次 (有)タニ薬局社長	常 議 員 堀 松 和 彦 堀松建設工業(株)社長	常 議 員 昆 多 利 (株)ビジネスPLUS社長	常 議 員 西 谷 英 樹 (株)WESTON社長
						喪 中 に つ き 年 始 の ご 挨拶 ご 遠 慮 申 し 上 げ ま す



日刊留萌新聞 PRINTING, SYSTEM, PLAN.

あるふあらんど

株式会社 留 萌 新 聞 社

代表取締役 原 田 右 一

〒077-0007 留萌市栄町2丁目8番23号 TEL (0164) 42-5555 FAX 43-5550

1月12日(木)、2月9日(木)

「二日公庫」金融・事業承継・創業相談会開催!!

※初めての方もお気軽に当所へお申し出下さい。



本年も駅前商店街をよろしくお願いします。

留萌駅前大通商店街振興組合

理事長 石井 久夫 副理事長 田中 欽也 副理事長 笠井 裕司
副理事長 江口 元 副理事長 高梨 浩志 専務理事 鉢呂 良一
会計 笠井 裕司 監事 工藤 慶一



留萌神社下商店街振興組合

顧問 寺西 保博 理事長 辻本 哲也 副理事長 森 俊二
副理事長 日下部 明 専務理事 室本 直俊 会計理事 寺西 政人
理事 渡邊 裕久 理事 森本 隆志 理事 高田 英雄
監事 塚本 隆史 監事 森 義和

「高齢化社会に対応した商店街づくりをめざす」



留萌三番街商店街振興組合

理事長 関口 秀二 副理事長 森下 康宣 副理事長 佐伯 千恵子
副理事長 松村 孝二 専務理事 土田 悦也 理事 伊藤 則子
理事 横内 明美 理事 石黒 真喜子 監事 松村 孝二

おいでよ 彩どり発進タウン 三番街商店街

事務局 留萌市錦町3丁目 TEL 43-2654



留萌中央商店街振興組合

理事長 佐々木 道裕 副理事長 東 一雄 専務理事 佐々木 博史
理事 奥 俊信 理事 中出 敏彦 理事 酒井 幸彦
監事 門脇 敬 監事 阿部 真紀子

お手伝いする街、みんなの“中心街”

今年もよろしくお願い申し上げます。

迎春

◆備えは万全ですか？ 総合火災共済に加入して安心な毎日を！
◆みなさまに寄り添う、『安心・安全』をお届けする身近な共済を目指しております
火災、落雷、破裂・爆発、風災・ひょう災・雪災、物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

お申し込み・お問い合わせは 留萌商工会議所へ Tel 42-2058



北海道火災共済協同組合

理事長 小林 一清

Tel 011-231-1322 <http://www.lilac.co.jp/kasaikyosai/>